

ペンと 柏葉

国際流通科通信

文責 梅田宏則

たゆみなく叡知を探り
厳しい環境にも屈せず

令和7年5月

6月の行事等

3日(火) 前期中間考査 ～6日(金)	全
6日(金) 進路部長講話	1年
9日(月) 文理選択進路講話	1年
13日(金) 漢字検定	全
15日(日) 全商ビジネス計算 実務検定	全
21日(土) 総合学力記述模試 ベネッセ総合学力テスト	3年 1・2年
21日(土) 秘書検定	全
22日(日) 全商簿記実務検定	2・3年
29日(日) 全商ビジネス文書 実務検定	全

掃除をする・・・

- ・いろいろなことに「気づく目」ができる
- ・「気づく人」になり、周りの人からの信頼を得られる
- ・様々な角度から見る「心の目線」が育つ
- ・「心を磨く」ことができる
- ・「人として一流」の人間になれる
- ・トラブルの「後始末」ができる
- ・ゴミを拾うことで、他の「人を幸せに」することができる



開校 76周年(77年目)

商業科設置 69周年

(国際流通科学科転換 26周年)

6月より、本格的に各種検定試験が開始されます

令和7年度商業検定に係わる補習計画一覧(予定)

試験実施日	試験名	補習予定期間	学年		
			1年	2年	3年
6月15日(日)	全商ビジネス計算実務検定	6月 9日(月)～13日(金)	○	○	◆
6月22日(日)	全商簿記実務検定	6月16日(月)～20日(金)	◆	△	□
6月29日(日)	全商ビジネス文書実務検定	6月23日(月)～27日(金)	○	○	◆
	夏季検定講習会	7月25日(金)・28日(月)	(1・2年生)		
9月28日(日)	全商情報処理検定	9月22日(月)～26日(金)	○	○	□
11月 9日(日)	全商ビジネス計算実務検定	11月4日(火)～7日(金)	○	◆	◆
11月23日(日)	全商ビジネス文書実務検定	※考查期間にあたるため未定	○	◆	◆
	冬季検定講習会	12月23日(火)～25日(木)	(1・2年生)		
1月18日(日)	全商情報処理検定	1月13日(火)～16日(金)	○	△	□
1月25日(日)	全商簿記実務検定	1月19日(月)～23日(金)	○	□	△
2月 1日(日)	全商商業経済検定	1月26日(月)～30日(金)	○	□	◆

※補習期間は予定であり、生徒の習熟度の状況により変更もあります。

※実施時間については、全員が対象となる時間帯を終えた後、習熟度により延長が必要とされる生徒がいる場合、該当生徒は継続して補習授業を行います。

※上記記載以外の検定試験に係わり、補習が組まれることもあります。

※○(全員受験) □(選抜者全員受験) ◆(任意受験) △(習熟度別受験)の表示は、検定試験の申込対象者を示しています。

※夏季講習会・冬季講習会は、1・2年生全員が対象となるものです(ただし、進学講習を申し込んでいる生徒は進学講習を優先して受講してください)。

○様々な能力の伸張 検定に限った話しではありませんが、取り組んだ学習内容に応じて、皆さんの多岐に渡る能力が育成されていきます。それは、単純に学んだ知識・技術と直結することだけではありません。複合し絡み合い、気がつかないところで様々な能力が高まっていくものです。この様々な能力は、将来の職業への適応力ともなり、職業の選択肢を広げることに繋がることでしょう。

○学習方法が身につく 日頃から計画的な学習を促されていることと思いますが、資格の取得目標数の多さやその難易度が上がるほど、計画的な

皆さんの本校での学びにおける大きな目標となる、検定資格取得に向けた試験が始まります。審査も挟むため、計画的な学習が非常に重要となるでしょう。取るべき時に確実に合格を決めていくことが、上位級や多くの資格を取得するための道筋に大きく反映します。日々の取り組みを大切に学習を進めていってください。

さて、2・3年生は認識済みのとおり、各種検定試験に向け左表のとおり補習授業(放課後)が計画されています。基本的には学習の補充を必要とする(力不足の)生徒が中心となりますが、難易度が高い資格や直前までの毎日の取り組みが重要とされる検定では、全員対象の授業も設定されます。

また、夏季・冬季講習会については、授業の一環として基本的に全員が対象となりますので、心積もりの上、生活を送ってください(私事や部活動等におけるやむを得ない予定を検討の際は、早めに科目担当の先生に相談してください)。

なお、特に部活動に入部している生徒に伝えたいことがあります。それは、補習授業により部活動がおざりになってはいけないということ。部活動はもちろん授業ではありませんが、君たち自身が決意のうえ入部し活動しているもの。それぞれの目的を持ち、その達成に向け日々取り組んでいるその時間も大切にすべきものです。よって、日頃から学習へ取り組む姿勢を養い、分からないを放置せず、学習内容の定着に向けた取り組みを継続していくことが求められます。全員対象の補習授業を除き、力不足による学習補充から部活動不参加とならぬよう、文武両道どちらも両立し活動を進めていってください。

検定学習の意義

さて、学びの大切さは、流通科にかかわらず多くの先生が説いていることと思われます。検定もちろんその学びのなかの一つですが、生徒のなかでは使えるものと使わないものとを区別し、取捨選択しているような話しを耳にしたことがあります。そこで、あらためて私自身の考えを伝えさせてもらいます。

組みの重要性を理解します。そして、日々の授業の大切さや時間の使い方、工夫を考えさせられます。また、具体的な勉強方法も自然と身についてくるでしょう。身につけた検定学習を多方面にも活かしてください。

○他人からの評価 取得した資格の内容や量は、君たちの高校生活の努力の証(あかし)として評価される大きな材料です。例え、先方企業が求めている資格ではなかったとしても、君たちの学習への取り組み姿勢や育ててきた能力が推察できます。

あらためて、他学科にはないこの多くの機会を、自身の成長に役立てるために、日々積極的取り組みに励んでください。